



グリベル SINCE 1818

1929年にロ hon・グリベルが、2本歯が前方へ出たクランポンを発明。これによって急斜面の雪氷面をすばやく登れるようになりました。この画期的な開発で、1938年7月にアイガー北壁が登られたのです。その頃からグリベルは、強靭なクローム合金に目を付けて1組で360



スーパーアジャグ

グラムの軽量クランポンを開発。グリベルスープーリジェッコと言われたこのクランポンは、1953年から相次いで成された3大高峰、エベレスト、K2、カンченジュンガの初登頂に使われました。



1954年7月、K2初登頂イタリア隊のアキーレ・コンパニョーニ。
(photo from private archive Achille Compagnoni)

クロモリ鋼クランポン



G12ニューマチック

530g 片方

G12・ニューマチック.....¥19,950

つま先はプラスチックハーネスで甲高アッパーのダブル仕様ブーツへも対応する。かかとはバインディングシステム。



エアーテックオーマチック

480g 片方

エアーテック・オーマチック.....¥16,800

前歯のブーツからの出具合を調節するためにフロントペイルバックルの取付位置を前後に変えることが出来る。

G10ニュークラシック

420g 片方

フレックスメタルプレート付き



EN 893

G10・ニュークラシック.....¥15,540

つま先かかと共にプラスチックハーネス。ジョイントプレートがフレックスメタルプレートだから底が曲がった登山靴にも対応します。

新型ヒールプレート「ザ・モレッタ」

新しいグリベルクランポンのかかとに付けられている、ヒールプレート。ステンレス製で、全体を楽に持ち上げる事が出来てサイズ調節がスムーズ。

